

年少者日本語教育学を考える会

第二回研究集会

実践研究*の発表者を募ります！！

年少者日本語教育学を考える会（仮称）では、2004年11月3日の第1回研究集会に続き、第二回研究集会を以下の通り行う予定です。

第二回研究集会は、第一回目の研究集会の趣旨を生かし、現場の実践の共有化と実践研究の発表の場としたいと考えます。したがって、年少者日本語教育に関わる現場の実践者、大学生・大学院生、研究者等の実践研究*（実践を踏まえた理論研究含む）の発表を募ります。

発表希望者は、2005年1月14日（金）までに、発表要旨（A4、1枚程度：発表題目、発表者氏名、所属、発表内容、メールアドレスを明記）を下記までメールでお送りください。発表者多数の場合は、後日、呼びかけ人の方で調整をさせていただき、プログラムとともにお送りいたします。また、同時にプログラムをメール等で公表しますので、ご了解ください。

発表要旨送付先：齋藤ひろみ（メールアドレスは下記）

参加費は無料です。是非ご参会ください。

研究集会の日時と場所

日時：2005年2月27日（日）

午後1時～午後5時（予定）

場所：早稲田大学 西早稲田キャンパス

22号館 201, 202, 203教室

呼びかけ人：川上郁雄（早稲田大学）、石井恵理子（東京女子大学）、池上摩希子（中国帰国者定着促進センター）、齋藤ひろみ（東京学芸大学）、野山 広（国立国語研究所日本語教育部門）

連絡先：東京学芸大学国際教育センター 齋藤ひろみ

shiromi@u-gakugei.ac.jp、fax042-329-7718